

衰退の一途をたどっており、積極的に推進を図るべきですが、考えを伺います。

藤本教育長 何か組織が作れないか、社会教育担当と話しており、教育委員会で応援できるものはしていきたくと考えています。

山本議員

1 地域の子供は地域で守る

問 まず放射能の話題から入らざるを得ないのが悲しい現実です。まだ福島第一原発は収まっている訳でなく、地域の子どもは地域で守るという心掛けのもと、この放射能対策を続けるべきと考えますが、伺います。

藤本教育長 放射能問題ですが、現在、中央とトマム2台の計測器で継続していますので、随時見ていきたくと思います。

問 給食の安心安全という言葉が方針にあります。安心安全という言葉も意味合いが変わっています。農薬や化学物質ももちろんですが、放射能についても、ぜひ方針の中に入れて注意

喚起してほしいと思えますが、伺います。

藤本教育長 12月にも答弁しましたが、安全安心な食材の提供を給食組合と話していきたくと思っています。



放射能の計測器

問 学校の防災を伺います。

藤本教育長 各学校にそれぞれに危機管理マニュアルがありますが、本村では水害に備え、今年行う防災訓練と連携し避難ルートや方法を確認したいと考えています。

2 教員と地域のつながりを

問 質の高い教育は教職員の資質次第と考えています。小さな占冠で、教員の方と地域をいかに結びつけていくか、その中で地域、学校、家庭が一体になった教育を推進してほしいと思

ますが、伺います。

藤本教育長 全教員と面接機会がありますので、地域とのつながりを持ってほしいと繰り返し直接、話したいと思えます。

3 熟議の今後は

問 昨年取り組んだ熟議は今年度どういう形で進んでいくのか伺います。

中村村長 熟議は地域ではトマムと双珠別地域で取り組みましたが、役場の庁部局とも一緒に、こういった形の継続が良いか話し合っており、今後の村づくり

4 具体的な芸術文化振興を

問 地域の芸術文化がどんどん少なくなっていると思えます。

例えば、占冠神楽は後継者不足で演じる機会も少なくなっています。占冠の伝統文化を守るといった芸術文化振興を執行方針に具体的に盛り込み、成果を見ていくべきと思えますが、伺います。

藤本教育長 芸術文化の取り組みでは、今年度初めて百周年の事業として、中央小学校で青巖

太鼓に取り組みましたが、今後占冠村の伝統文化、環境や郷土の自然といった視点で活動できないかと考えています。

長谷川議員

1 スポーツ機会の充実

問 身近にスポーツを感じる機会の充実に努めたいということがありますので、何か教育長ここで秘策があるのであるならば、お聞かせ願いたい。

藤本教育長 ストックを持って歩くノルディックウォーク、スノーシュー、フットサル、フロアカーリングなど公民館事業で取り組みたいと思っています。

2 指導者の減少

問 スキースポーツ少年団は、月・水・金曜日の夜6〜8時まで一生懸命に指導していますが、有資格者が減っています。今一番、若い人たちがいるのは役場関係の方たちです。村長と協議し、何とか資格を取るよう努力願いたいのですが、教育長の見解を伺います。

藤本教育長 村の方と協議してはどうかとの話からも、子どもへの指導面から考え、学校とも相談してみたいと思っています。



冬も楽しめるフロアカーリング